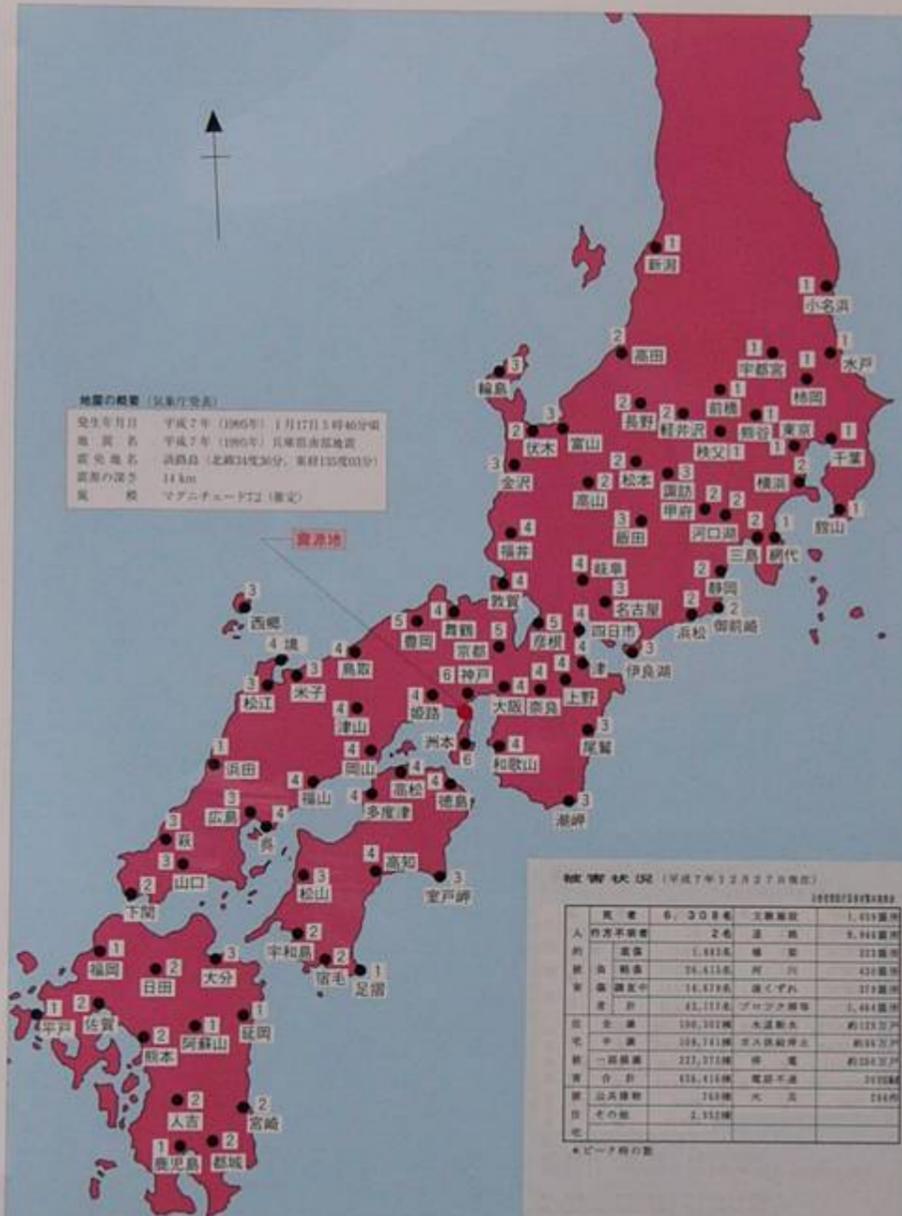


阪神・淡路大震災と各地の震度



近年に発生した主な地震の分布図



パネル無し



地震発生とともに同時多発火災が発生し、被害は甚大化しました。



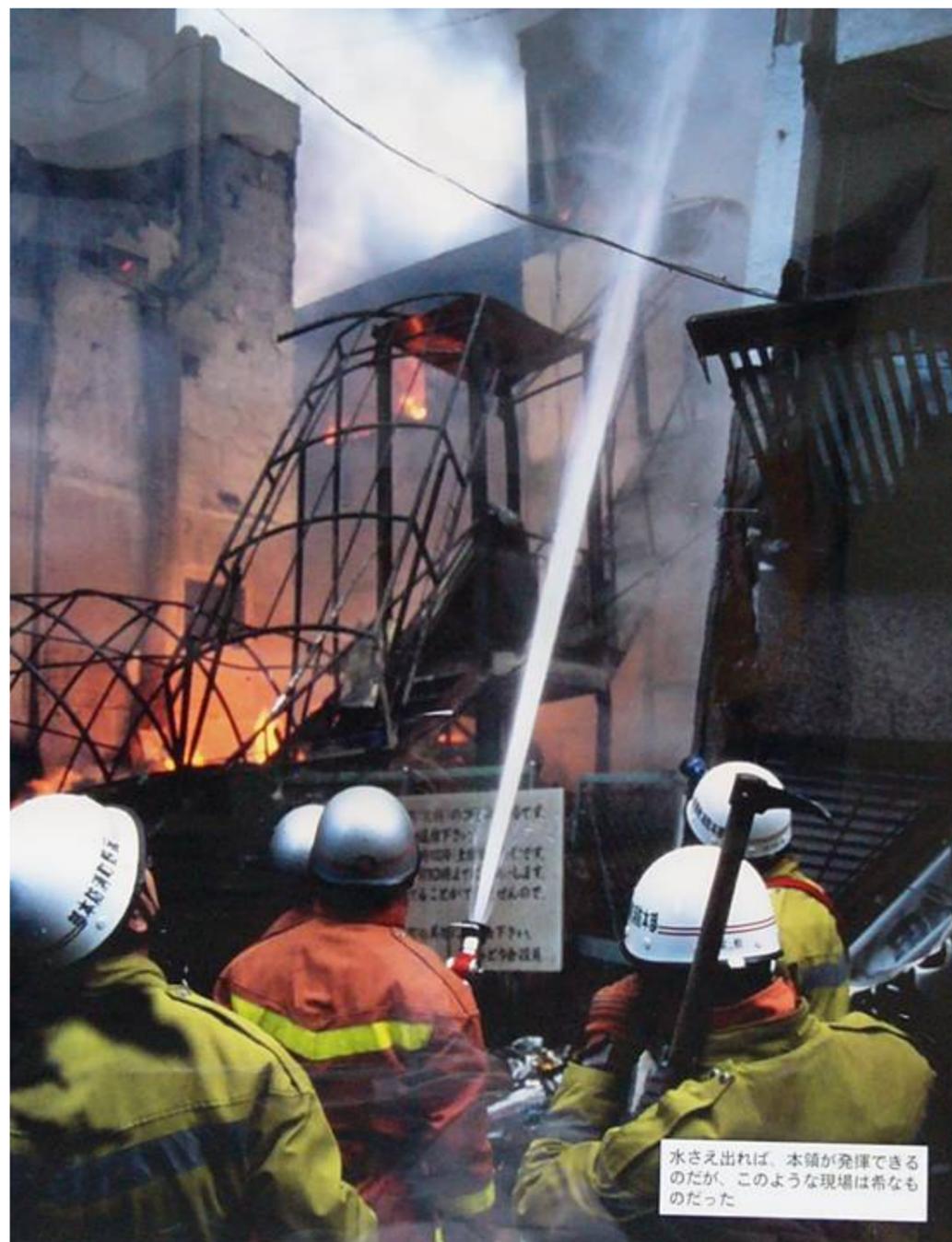
発生し、神戸は焦土と化した



消防車も現場に到着できず、迫る
炎に住民は避難を余儀なくされた



消防車も現場に到着できず、迫る炎に住民は避難を余儀なくされた



水さえ出れば、本領が発揮できる
のだが、このような現場は希な
ものだった





燃え尽きた跡



一面の焼け野原となった中に避難
先を知らせるものが所々に…



焼け跡を見て、「まるで空襲の後だ」と例える人もいる



山麓地域で、一度被害が発生すると、長く爪痕が残る



この度の震災では、神社・仏閣の
倒壊が目をひいた



天気の良い日には、家族連れで賑
わう海のプロムナードも…



石油コンビナート地区での地盤処理





観光船や連絡船が着くこの波止場は、いつになったらその賑わいを取り戻すのだろう



数多くの輸出入貨物を取り扱う神戸港から大型貨物船の姿が消えた



港湾地域では、岸壁が一樣に被害を受けた



地震で傾いたビルが余震に耐えきれず倒壊してしまった



「まさか、阪神高速が…」耐震構造の神話が脆くも崩れた



阪神高速3号神戸線のカーブ部分での落橋状況（神戸市長田区東尻池町）



阪神高速3号線神戸線の倒壊現場。
車両が横倒しになっている



「まさか、阪神高速が…」耐震構造の神話が脆くも崩れた





鉄軌道は寸断され、橋脚は座屈し、
広場は瓦礫の山と化した



JR東海道線西宮駅の西側、シュ
プール白馬の脱線現場



鉄道の被害は大きく、復旧までにはかなりの時間が…



幹線道路の崩壊がもたらしたものは、大渋滞の波だった



震災前には、たくさんの人たちが
通ったボーリング場も…



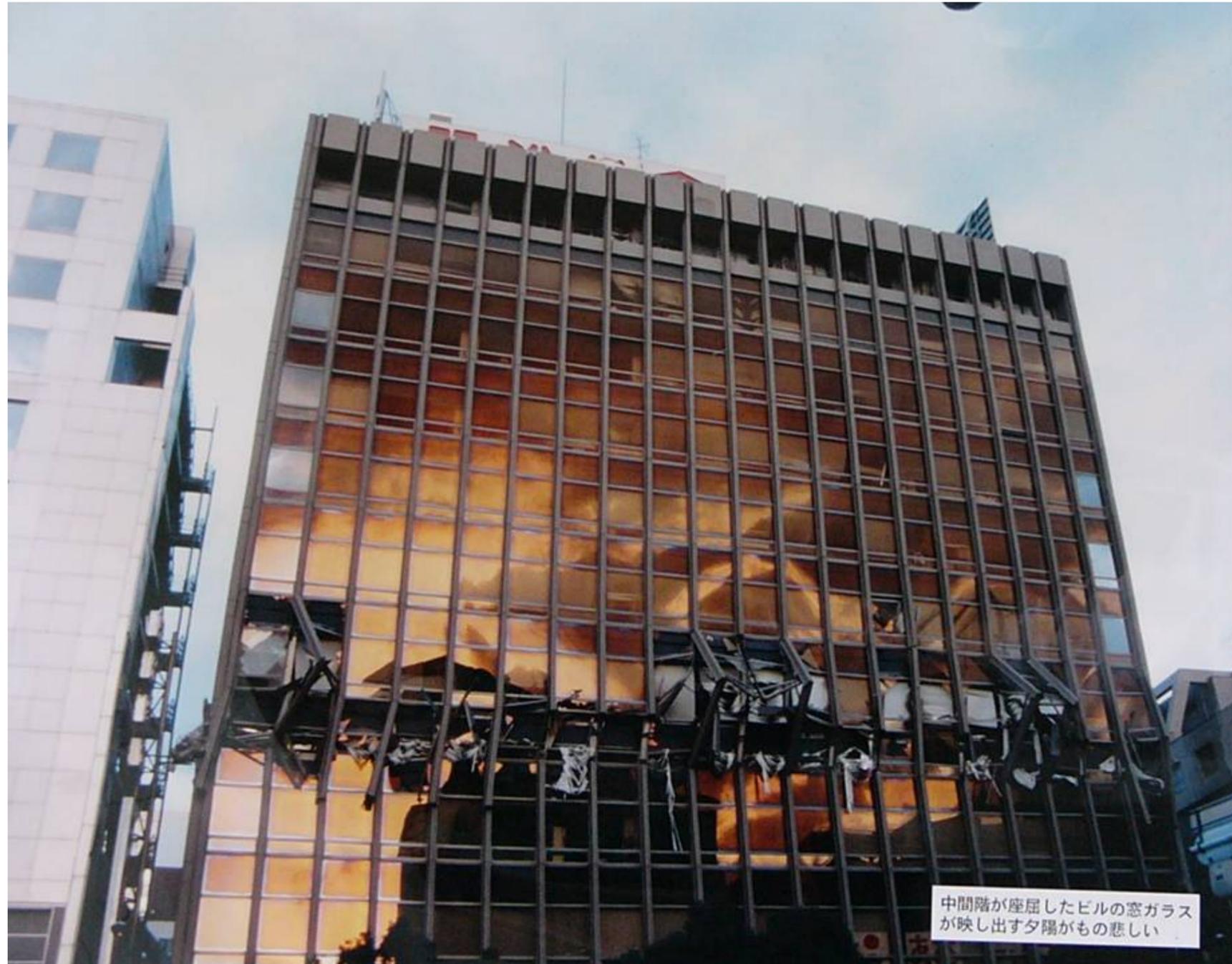
見た目には重厚な建物も震度7には耐え切れなかった



移築して保存しようとした歴史的建
造物「15番館」は見る影もない







中間階が座屈したビルの窓ガラス
が映し出す夕陽がもの悲しい

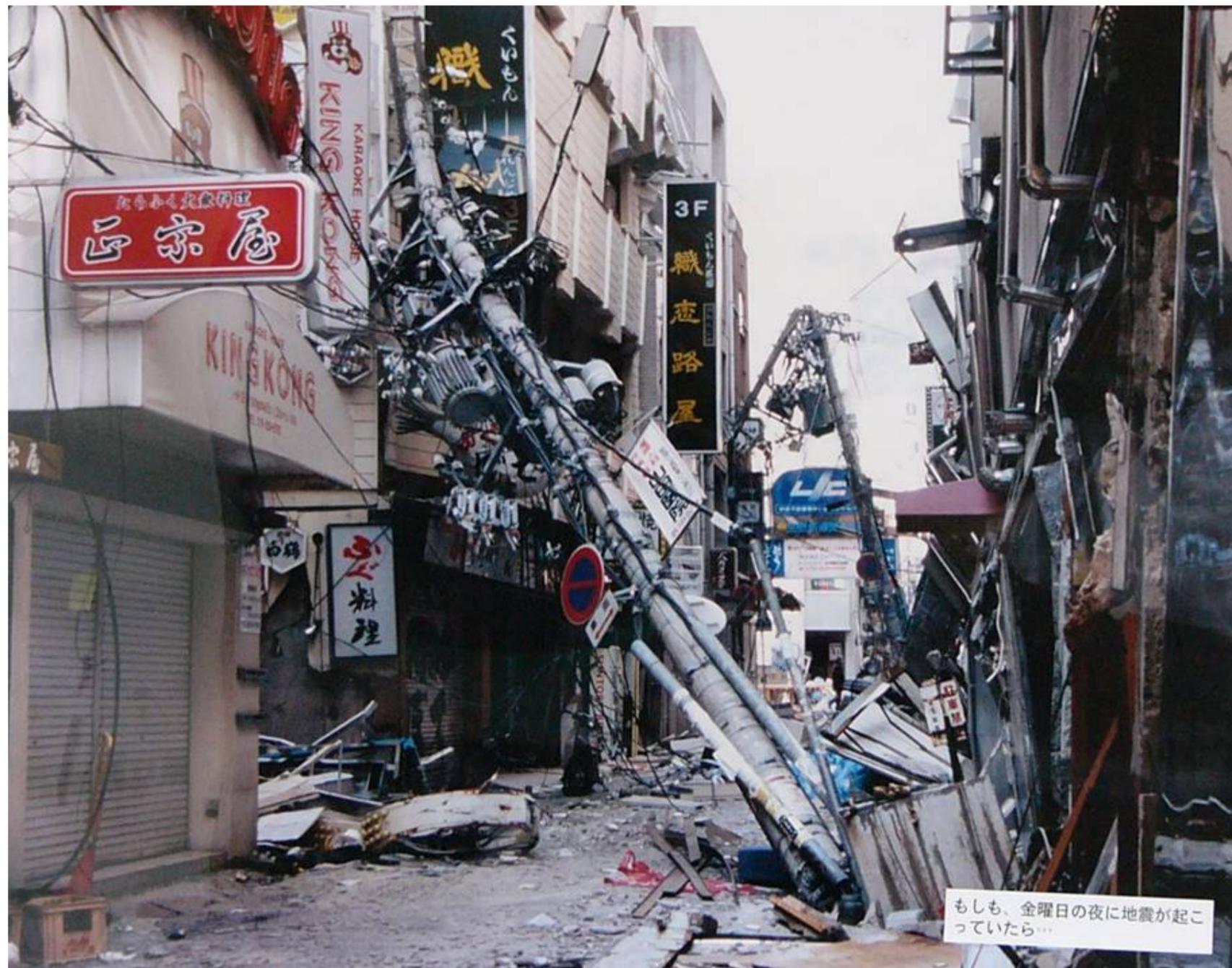






神戸の歴史とともに歩み続けた建物にも地震の爪痕が...





もしも、金曜日の夜に地震が起
っていたら...



アーケード内の商店の崩壊現場
(神戸市東灘区甲南町付近)



瓦礫の山が道路を塞ぎ、火災が起
これば一丁四角が全滅する



木造家屋の倒壊は2階が1階を押し潰す、いわゆる「座屈」したものが多い



西宮植家町で民家の1階部分が押しつぶされ、2階が傾いたまま残った



神戸市灘区岩屋南町の配送センターで、1階が車ごとが押しつぶされた



避難先となった長田区の蓮池小学校内部



断水が続く中、市民は給水車の到着を待ち、長蛇の列をつくった

